

令和6年度 桂城小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿
大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
桂城小学校区 豊かな体験を通して、主体的に友達と関わり合いながら共に育ち合う子ども



<共通の視点> 言葉で伝え合う力 自立心 協同性	桂城小学校区 桂城小学校 城南保育園分園 沼館保育所
--	--

月 期	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
	5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期	小学1年生 第2期				
小学校区で 目指す子 どもの姿	ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ を味わう。		・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ や やり遂げる満足感 を味わう。		・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。		・小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさ を友達と共有し、 意欲的に活動や学習 に取り組む。				
		・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・絵本や物語、言葉遊びに親しみ、お話や言葉の面白さに気付き伝え合う。		・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・園生活や年長組での生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう		・学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。 ・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。		・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。 ・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。				
		・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。		・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。		・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 ・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。		・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。				
共通して 充実を 目指す 活動・ 体験	言葉で 伝え 合う力	＜朝の会・帰りの会＞ ・自分の頑張りや友達のよさを発表する。 ・友達の話を聴いたり反応したり、わからないことは質問する。 ・遊びを振り返り嬉しかったこと、困ったこと、明日やりたいことなどを発表する。 ＜物語に親しむ＞ ・絵本や物語などお話の世界を豊かに想像し、イメージを広げて遊びに取り入れれたり言葉の楽しさや美しさに気付いたりし、言葉を豊かにする。 ・みんなで気持ちを合わせて表現したり、聴き合ったりして、響き合いを楽しむ。 ☆小学校図書館から本を借りる。 ・保護者と絵本等を用いて一緒に楽しむ。（おすすめ絵本の紹介） ＜あきらめない(失敗してもいい!!)＞ ＜ルールのある遊び＞ ・ドッジボールや鬼ごっこ等、失敗してもあきらめず挑戦してみる。 ・友達と意見が違っても、気持ちに折り合いを付けながら遊ぶ。 ・友達と意見を出し合いながら繰り返し遊ぶ中で、ルールのある遊びを作り上げていく。 ＜当番活動＞ ・自分が役に立つ喜びを感じながらやり遂げる。 ・友達が困っている時は声をかけたり、自分が困っている時は助けを求めたりする。 ・1年生と一緒に桂城公園など、公共の場をそうじする。 ＜想像の世界を広げよう＞ ＜みんなに伝えよう＞ ＜感謝の気持ちを伝えよう＞ ・卒園式の歌やお別れの言葉、小学校に行ったら何を頑張りたいかなど話し合い、在園児や保護者、先生方に感謝の思いを伝える。			＜みんなと伝え合おう＞ ＜朝の会・帰りの会＞ ・元気に挨拶をしたり、歌ったりする。 ・1日を振り返って、自分の頑張りや楽しかったこと、友達のよさ（キラッとさん）を発表する。 ＜チャレンジタイム・チェンジタイム＞ ・自分の思いや考えを進んで発表したり、友達の発表に反応しながら聞いたりする。 ・友達と意見を交流し合う。 ＜とみんたそでてよう＞ ・生活科「たねをまこう」「おせわを しょう」 あさがおの種まきやさつまいもの苗を植え、その変化や成長の様子に関心をもちながら世話をする。 ・生活科「はなの ようすを つたえよう」 花が咲いた喜びを友達や家族に伝える。 ・国語「おおきくなった」 あさがおの観察文を書き、友達と伝え合う。 ・道徳「あさがお」 どんな気持ちで植物の世話をすればよいか考える。 ・学活 日常や係の活動 水やりや草取り等 ＜みんなで協力してやり遂げよう＞ ・学活「係活動・当番活動」 ・全校「清掃班活動」 ・道徳「きょうしよく とうばん」 ・学活「運動会に向けて」 運動会に向けて、目標を決めて取り組む。 ・体育「走の遊び運動」 かけっこやボール運びなどの運動遊びに協力して取り組む。 ・生活科「桂城公園でボランティアをしよう」 ☆ベンチや遊具等の掃除を園児と一緒に行う。							
		自立心・ 協同性	＜文字や数を使った遊び＞ ・友達と一緒に縄跳びやコマ回しの回数を記録して競ったり、城下町かるたやトランプなどルールを守ることのよさを知ったりする。 ＜アメッコ市遊び＞ ・アメッコ市を見たりその由来を知ったりすることで、友達とイメージを共有し、相談しながら一緒に作って遊ぶ。 ＜雪遊び＞ ・ソリ遊びや 雪合戦などのルールを話し合いながら自分たちで遊びを進めていく。 ・気温の変化による雪質の変化や自然の不思議さに気付き、友達とやり取りしながら協力したり工夫したりして遊ぶ。			＜みんなと伝え合おう＞ ＜朝の会・帰りの会＞ ・元気に挨拶をしたり、歌ったりする。 ・1日を振り返って、自分の頑張りや楽しかったこと、友達のよさ（キラッとさん）を発表する。 ＜チャレンジタイム・チェンジタイム＞ ・自分の思いや考えを進んで発表したり、友達の発表に反応しながら聞いたりする。 ・友達と意見を交流し合う。 ＜とみんたそでてよう＞ ・生活科「たねをまこう」「おせわを しょう」 あさがおの種まきやさつまいもの苗を植え、その変化や成長の様子に関心をもちながら世話をする。 ・生活科「はなの ようすを つたえよう」 花が咲いた喜びを友達や家族に伝える。 ・国語「おおきくなった」 あさがおの観察文を書き、友達と伝え合う。 ・道徳「あさがお」 どんな気持ちで植物の世話をすればよいか考える。 ・学活 日常や係の活動 水やりや草取り等 ＜みんなで協力してやり遂げよう＞ ・学活「係活動・当番活動」 ・全校「清掃班活動」 ・道徳「きょうしよく とうばん」 ・学活「運動会に向けて」 運動会に向けて、目標を決めて取り組む。 ・体育「走の遊び運動」 かけっこやボール運びなどの運動遊びに協力して取り組む。 ・生活科「桂城公園でボランティアをしよう」 ☆ベンチや遊具等の掃除を園児と一緒に行う。						
行事・FC ★子どもの交 流（例）	就学時健診 発表会 クリスマス会 保育参観 豆まき ひな祭り 卒園式 秋の遠足 ☆1年生との交流 学習発表会予行参観 ☆図書館へ行ってみよう 幼保小中連携メディアコントロール週間 小学校市教研総合研への参加			入学式 給食開始 学校探検 1年生を迎える会 運動会 家庭訪問 ことばとまなびの小テスト 終業式 PTA授業参観・懇談会 交通安全教室・下校指導 縦割り清掃班スタート集会 ☆桂城公園清掃ボランティア 就学前施設職員授業参観・情報交換会 保育体験 夏季研修会 幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会								
職員との交 流他（例）	★ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。			★ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ★ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。			★ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ★ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。			★ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ★ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割りの班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。		
家庭との 連携	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。			・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。			・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。			・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。		

令和6年度 城南小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学び喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

城南小学校区 もの・人・ことと進んで関わり、思いを伝え合いながらつながる喜びを味わう子ども～ナイストライを合言葉に～



<共通の視点>
思いを伝え合う力
協同する力
挑戦する力

城南小学校区
城南小学校
大館八幡こども園
大館幼稚園 城南保育園

		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
		5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期		小学1年生 第2期			
ねらい		・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 <u>折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ</u> を味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 <u>認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ</u> や <u>やり遂げる満足感</u> を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 <u>学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して</u> 生活する。		・小学校の生活や学習に <u>見通しをもち、意欲的に活動や学習</u> に取り組み、 <u>共に活動する楽しさ</u> を友達と共有する。			
小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能 の基礎 表現力・思考力・社会性 の基礎 学びに向かう力・人間性	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気づき、言葉を豊かにする。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・あいさつなどその場に応じた言葉を適切に使いながら、友達、年少の子どもたち、先生などと関わる。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・お話の世界を想像したり、友達と楽しさを共有したりしながら、本に親しみ言葉を広げていく。		・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に反応しながら最後まで聞く。 ・文字や数字、言葉を読んだり、書いたり、使ったりする楽しさを味わう。			
		・気付いたことや想像したことを友達と伝え合い、生活や遊びに取り入れたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気づき、伝え合ったり工夫したりして楽しむ。			・学び合いの約束を身に付け、自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 ・学校生活に必要な約束やルールを知り、友達と一緒に活動する楽しさや喜びを味わう。		・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 ・学校生活に必要な約束やルールを守りながら、友達と一緒に活動する楽しさや喜びを味わう。			
		・自分の目標を立て、できるまで挑戦することの楽しさや達成感を味わう。 ・運動会や発表会に向かって友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・友達のよさに気づき、認めたり、相手の思いを受け入れたり（折り合いをつける）して遊ぼうとする。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わい自信をもつ。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。		・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。			
共通して充実を目指す活動・体験	思いを伝え合う力・協同する力・挑戦する力	みんなで伝え合おう〈みんなタイム〉 ○自分の思いを友達と伝え合い、友達と認め合う。 ・今日遊びたいことを伝え合う。 ・今日の遊びを振り返り、明日の遊びにつなげる。 ・友達の話を興味をもって聞いたり、認め合ったりする。 ・友達のよさに気づいて、周囲の子どもに伝える。				みんなで体を動かして遊ぶ〈雪遊び〉 ○友達と一緒に体を動かすことを楽しみ、<u>苦手な運動にも挑戦する</u>。 〈スキー遊び・そり競走・雪合戦など〉 ・どんな遊びをするか話し合う。 ・遊びに必要なものを協力して作ったり準備したりする。 ・ルールや作戦、遊び方を考える。 ・チームで競争したり応援し合ったりして楽しむ。		みんなでありがとう〈お別れ会・卒園式〉 ○園生活を振り返ったり思い出したりして、<u>自分たちを支えてくれた人に感謝する</u>。 ・がんばったことやできたことやできるようになったことを伝え合い、自分や友達の成長に気付く。 ・感謝の気持ちを言葉や歌で伝える。 ・お世話になった先生や友達、異年齢児にプレゼントを製作したり手紙を書いたりして渡す。 ・クラスや園の中をきれいに掃除したり飾ったりする。		みんなと伝え合おう 〈朝の会・帰りの会〉 ・元気に挨拶したり、みんなと仲よく歌ったりしながら、クラスの一体感を味わう。 ・自分の頑張りの楽しかったこと、友達のよさを発表する。（今日のキラッとさん） 〈みんなタイム〉 ・自分の考えを伝え合う。 〈学年スピーチタイム〉 ・テーマに沿って、自分の考えを伝え合う。			
		みんなでやりとげよう〈運動会・発表会・クリスマス会〉 ○共通の目的に向かって、みんなでアイデアを出し合ったり協力し合ったりして自分たちで進め、やり遂げる。 ・やりたいことや役割を話し合う。 ・友達とアドバイスし合ったり、教え合ったりする。 ・必要なものを一緒につくる。 ・友達の考えを受け入れたり、折り合いをつけたりする。 ・みんなで協力してやり遂げた達成感を味わう。 ・自分や友達のがんばりを認め合う。				みんなでナイストライ ○学校行事への参画意識の芽生えを大事にし、運動会に向け、<u>精一杯走ったり、踊ったり、応援したりしようとする</u>。 （行事「運動会」 体育「走の運動遊び」 「表現リズム遊び」、 特活「選手宣誓」 「応援参加」、 学活「自分の目標をもって運動会に参加しよう」 国語「ききたいな、ともだちのはなし」）		みんななかま ○遊びを通して友達とのつながりを築いたり、自分たちで相談したり工夫したりしながら活動する楽しさを味わう。 ・応答したり、感想を伝えたりする。 （国語「ききたいな、ともだちのはなし」） ・みんなタイムやシンカタイムで意見を交流し合う。 （各教科） ・遊具や自然を使った遊びを考え、ルールやマナーを守って仲よく遊ぶ。 （生活「こうえんであそぼう」） ・アサガオの種を植え、成長を楽しみにしながら、気付いたことを伝え合う。 （生活「きれいにさいてね」） ・自分や友達のよさを見つけて認め合う。 （道徳「みんなじょうず」）					
		みんなでやってみよう ○やりとりしてイメージを共有しながら、友達となかよく活動することを楽しむ。 〈製作活動〉 ・試行錯誤しながら作る。 ・イメージを共有し、相談しながら作る。 ・作ったものを見せ合い共感したり、一緒に遊んだりする。 〈伝承遊び・ルールのある遊び〉 ・かるた、すごろく、コマ回し、ボール遊びなどの遊び方やルールを教え合う。 ・チーム分けや作戦、自分たちのルールなどを話し合い、工夫して遊ぶ。 ・自分の目標を決めて記録に挑戦したり、友達と競い合ったり応援し合ったりして、勝敗を喜んだり悔しがったりしながら一体感を感じ、繰り返して遊ぶ。 ・友達と意見が違っても気持ちに折り合いをつけながら遊ぶ。						自分たちでできるよ ・必要な係や当番の仕事を考え、自分たちでできることを進んでやってみようとする。 （学活「学級の係や当番を決めよう」） ・縦割り班清掃や給食当番活動など、自分のやるべき仕事をしっかりと行おうとする。 ・気持ちよく過ごすために大切なことや自分が実践していることを伝え合う。 （道徳「きもちよいせいかつ」「おふろそうじ」）					
行事・FC ★子どもの交流（例）		就学時健診 わくわくツアー ☆1年生との交流 幼保小中連携メディアコントロール週間		おゆうぎ会 クリスマス会 もちつき 豆まき ☆体験入学		ひなまつり お別れ会 卒園式		入学式 1年生となかよくならう縦割り班集会 PTA授業参観・懇談会 縦割り班顔合わせ集会		学校探検 給食開始 交通教室 町内連絡会 運動会 地域訪問 児童集会 ことばとまなびの小テスト PTA授業参観 終業式 夏休み 個人面談			
職員との交流他（例）		小学校市教研総合研への参加		教職員実践研究会 情報交換会 要録・個別的教育・保育支援計画の送付		就学前施設職員授業参観・懇談会参加		幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 保育体験 夏季研修会 授業参観 情報交換会					
○☆環境助の構ボ成イント		☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。			☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。			☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。			☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気づきを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをすることともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。		
家庭との連携		・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いする。			・卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。 ・個人面談やお迎え時、子どもの頑張りのよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。			・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。また、持ち物や登校時刻、安全な登下校などについて保護者の協力を得られるようにする。 ・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。			・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。		

令和6年度 有浦小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)																																									
架け橋期に期待する子どもの姿 大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども 有浦小学校区 豊かな体験を通して、共感力と協働力を身に付け、自制心をもって仲間と共に仲良く学び合う子ども							 ＜共通の視点＞ コミュニケーション力 パートナー力 自制力		有浦小学校区 有浦小学校 有浦保育園 大館カトリックこども園																																
月 期	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7																															
	5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期	小学1年生 第2期																																	
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 <u>折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ</u> を味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 <u>認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ</u> や <u>やり遂げる満足感</u> を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 <u>学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。</u>	・小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、 <u>共に活動する楽しさ</u> を友達と共有し、 <u>意欲的に活動や学習に取り組む。</u>																																	
小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・絵本や図鑑に親しみ、生活するうえで必要な情報が分かることを喜ぶ。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・挨拶や感謝の言葉を状況に応じて適切に使いながら、友達や年少の子もたち、保育士等と関わる。			・学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。 ・本に興味をもって読み聞かせをきいたり、学級文庫などから読みたい本を見つけて読もうとする。			・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。 ・聞き手を見て話したり、話し手に共感して相づちなどの反応しながら聞いたりする。																														
	表現判断等の能力の基礎	・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れれたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 ・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。			・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。																														
	コミュニケーション能力の基礎	・考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。 ・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。			・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。																														
共通して充実を目指す活動・体験	コミュニケーション力 自制力 パートナー力	みんなにつたえよう																																							
		【朝の会・帰りの会】 ・今日の活動の流れを考え、内容に期待をもつ。 ・今日の楽しかったことや嬉しかったこと、気付きを伝え合う。 ・明日の遊びにやりたいことを考え、楽しみにする。			【振り返り】 ・自分が楽しかったことや嬉しかったことを発表する。 ・友達が経験した出来事に興味をもって聞き、驚いたり共感したりする。			【サークルタイム】 ・クラスでのルールや友達との関わりなど、お互いに顔を見合いながら一緒に考える。 ・自分の考えをもち、友達の考えを聞いてじっくり考える。 ・クラスみんなで決めたルールを守ろうとする。																																	
		みんなであそぼう			みんなであそぼう			みんなであそぼう																																	
		【製作遊び・ごっこ遊び】 (廃材製作、学校ごっこ等) ・必要な道具や適した素材を友達と話し合って準備する。 ・友達とやりとりしながら、役割を分担して作ったり遊んだりする。 ・作ったものを友達と見せ合ったり使って遊んだりして認め合う。 ・自分と違う友達の考えも受け入れ折り合いを付けながら遊ぶ。 ・友達と遊びのイメージを共有し、役になりきったり、実際と同じように表現したりして楽しむ。			【ルールのある遊び】 (ドッジボール、ドロケイ等) ・チーム分けや順番を考え、話し合う。 ・作戦を考え、チームで協力して遊ぶ。 ・友達の意見に耳をかたむけて受け入れようとする。 ・勝敗を楽しみ、喜びや悔しさを共有し合い、一体感をもつ。			【お楽しみ会・クリスマス会】 ・発表する内容や役割、必要な物などを話し合う。 ・作りたい物のデザインや設計図などを考えて工夫して作る。 ・困っている友達にアドバイスしたり、お互いに教え合ったりする。 ・友達の頑張りに気付き、認め合ったり伝え合ったりする。 ・同じ目的に向かっていく楽しさや協力してやり遂げる達成感をもつ。																																	
【物語にたしむ・メディアコントロール】 ・様々な本に触れ、想像を膨らませる。 ・文字に親しみ、言葉を知る。 ・聞く力を養う。 ・友達と面白さを共有する。 (・絵本・大型絵本・紙芝居・素話・パネルシアター・エプロンシアター・ミラクルバナナによる読み聞かせ・英語で遊ぼうなど)									おはなしのせかいとのであい																																
行事・FC ★子どもの交流(例)	職員との交流 他(例)	就学時健診		発表会		クリスマス会		もちつき		豆まき		卒園式																													
		秋の遠足		☆1年生との交流				☆かるた大会		☆体験入学		お別れ会																													
		運動会																																							
幼保小中連携メディアコントロール週間																																									
小学校市教研総合研への参加		教職員実践研究会				情報交換会		要録・個別の教育・保育支援計画の送付																																	
○☆環境援助の構不成員	○☆家庭との連携	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切に、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。										☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。										☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。										☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。									
		○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。										○ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。										○ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。										☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。									
		○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。										○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるように環境を工夫する。										○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。										○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。									
・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていこう。		・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。		・卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。		・子どもの頑張りのよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。		・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。		・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。		・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。		・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。		・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。		・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。																							
・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いする。																																									

令和6年度 長木小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
長木小学校区 かかわり、つながり、認め合いながら、仲間と共に遊び・学び・生活を豊かにしていく子ども

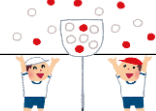


< 共通の視点 >

- ・自立心 ・協同性
- ・社会生活との関わり
- ・言葉で伝え合う力

長木小学校区

長木小学校
長木保育所

		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7																										
		5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期		小学1年生 第2期																											
ねらい		・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊び や生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ や やり遂げる満足感 を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い 、楽しく、安心して生活する。		・小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有 し、自信をもって活動する。																											
小学校区で目指す子どもの姿	自立心	・当番活動など、 自分がしなければならないことを自覚し 、忘れずにやろうとする。（イ） ・運動会や運動遊びなどで 自分の目標を立て、できるまで挑戦する楽しさや達成感 を味わう。（アイ）			・園生活の 見通し をもち、 時間を意識しながら、気持ちを切り替えて行動 する。（ア） ・園生活やクラスの 自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜び を味わう。（イ）			・ 相手や場に応じたあいさつや言葉遣い、表情や姿勢 などを考えて、 進んで関わろうとする。 （イオケ） ・自分でできることや、 当番、係の仕事 を、友だちと協力し合いながら 進んでしようとする。 （アイウ）		・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と 関わることを楽しみ、地域への親しみを深める とともに、感謝の気持ちを感じながら 自分ができることをしようとする。 （イオ） ・学級を楽しくするために、 係の仕事を見直す などとして、 学級の生活を自分たちで工夫しようとする。 （イウオ）																											
	協同性・社会生活	・劇遊びなどで、友達のよさを認め合いながら 役割を分担したり、力を合わせたりして遊びを創り上げる ことを楽しむ。（ウオ） ・自分の思いを友達に伝えたり、相手の考えを受け入れたりして、 折り合いをつけて遊ぼうとする。 （エ）			・楽しく生活するために きまりを守ったり、新たにづくったり、必要に応じてつくり替えたり しようとする。（エオ） ・園生活を振り返り、 自分の成長や自分が大切にされていること に気づき、 周りの人たちへの感謝の気持ち をもつ。（オ）			楽しく生活するために大切なこと（ 元気のよい返事や気持ちを込めた挨拶、約束やマナーなど ）のよさを 実感し、進んで実践 しようとする。（イウエオ） ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして、 気持ちを調整しながら楽しく生活 しようとする。（ウオ）		・学校生活のリズムが身に付き、活動に 見通しをもって準備 したり 約束やルールを守って行動 したりしようとする。（アイエオ） ・目標に向かって自分の力を発揮したり、友達や上級生と助け合って 取り組んだりすることを通して、お互いの良さを理解し連帯感や所属感を深める （アイウ）																											
	言葉による伝え合い	・遊びを振り返って 楽しかったことや困ったこと、明日やりたいこと などを 言葉で伝え合う。 （ケ） ・絵本や物語などのお話の世界を 豊かに想像し、イメージを広げて 遊びに取り入れたり、 言葉の楽しさや美しさ に気づき、言葉を豊かにする。（ケコ）			・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した 思い出 などを 言葉で伝え合い、成長した喜び を味わう。（ウ） ・困ったことを友達や先生に 自分から話したり 、お願いしたいことを 伝えたりして、自分たちで解決 しようとする。（ウケ）			・気付いたことや思ったこと、想像したことなどを 友達とやり取りする楽しさ を味わう。（カケコ） ・身近なことや経験したことなどから 伝えたいことを選び、絵や言葉で表現する。 （カクケコ）		・ 学び合いの約束を理解し、話し相手に共感 して相づちを打つなど、 反応しながら聞く ようにする。（ウエケ） ・身の周りの言葉や数、自然などに興味をもち、 感じたことや想像したことを文章や絵、歌や身体の動き などで 表現 したり、 生活に生か したりする。（キクケコ）																											
共通して充実を目指す活動・体験	自立心、協同性・社会生活との関わり、言葉による伝え合い	< 運動遊びを楽しもう > 自分なりの目標をもち、友達と励まし合い、認め合いながら目標に向かっていく。 ・ドッジボールや鬼ごっこなど、繰り返しゲームを楽しみながら、ルールを決めたり、作戦を考えたりして遊ぶ。 ・なわとびや鉄棒、跳び箱などの目標を決めて諦めずに取り組む。 ・運動会に向けてリレーごっこを楽しみながら、順番や作戦、ルールなどを話し合い、ルールを守って遊ぶ。				< やさいいも会をしよう > やさいいも会に向けて、年長児としてどんなことができるのか話し合い役割を果たそうとする。 ・やさいいも会での準備について、どんなことができるのか話し合う。 ・落ち葉を集めたり、さつまいもを洗ったり包んだりして、友達と協力してやり遂げる。 ・やさいいも会の司会を行い、役に立つ喜びを味わい、自信につなげる。 ・活動を振り返って、感想を伝え合ったり、がんばりを認め合ったりして達成感をもつ。				< 冬を楽しもう > ・正月遊びや伝承遊びのルールを理解しながら、友達と一緒に楽しむ。 ・気温の変化による雪質の変化や自然の変化に気づきながら、友達と一緒に思いきり体を動かして遊ぶ。				< お別れ遠足に行こう > お別れ遠足の内容を話し合ったり、情報を集めたりして自分たちで計画を立てる。 ・行きたい場所ややりたいことを話し合う。 ・必要な情報を集める。（値段、メニュー、時間など） ・あいさつやマナー、約束などを話し合う。 ・活動を振り返って、感想を伝え合ったり、楽しさを共有したりして一体感をもつ。				< 卒園式 > ・園での楽しかった思い出を話し合う。 ・卒園式の歌やお別れの言葉を話し合う。 ・小学校で頑張りたいことを伝え合う。 ・在園児や保護者先生方に感謝の思いを伝える。				< みんな大好き・学校大好き > 学校の施設や先生、友達への関心をもち、進んで関わったり、学校探検を通して気付いたことや考えたことを積極的に伝え合ったりする。 生活「がっこうだいすき」 国語「どうぞよろしく」 「なんていおうかな」こんなものみつけたよ」 図工「すきなもの いっぱい」 道徳「がっこうだいすき」 「きもちのよいせいかつ」 				< 運動会をがんばろう > 運動会が がんばりたいこと を話し合い、自分の目標を決めて、友達と協力しながら取り組む。 体育「走の運動、集団行動」 順番やきまりを守ったり、友達と協力したりしながら、参加する種目に取り組む。 学活 「運動会の目当てを考えよう」 音楽「運動会の歌を歌おう」 道徳「なかよくね」 みんなで助け合うよさを考える。 				< としょかんにいこう > 国語「としょかんにいこう」 ・図書館にはたくさん本があることが分かり、積極的に本に親しむ。 道徳「みんながつかう場所だから」 ・図書館の使い方を知り、ルールを守って使うことを考える。 < サツマイモを植えよう > 生活「サツマイモを育てよう」 ・サツマイモの苗を、長木小応援チームの方と一緒に植える活動を通して、いろいろな人と関わることを楽しみ、感謝する気持ちをもつ。				< なつをたのしもう > 身近な自然を利用したり、水遊びのおもちゃを作成したりして、夏ならではのよさに気づき、遊びを友達と工夫して楽しむ。 生活「なつがやってきた」 ・水であそぼう 体育「水遊び」 ・プール遊びで友達と仲よく協力したり競争したりして、楽しく水遊びをする。 【年長児との交流活動】 ・おすすめの水遊びのおもちゃを紹介し合い一緒に遊ぶ。 			
		< 様々な人たちとの関わり > 異年齢児や地域の人、小学校1年生などと積極的に触れ合い、様々な関わり方に気付く。																																			
		< 当番活動 > クラスのために自分が役に立つ喜びを感じ、友達と力を合わせて活動する。																																			
< 振り返りタイム > 遊びや活動を生活発表で振り返り、互いに反応し合いながら明日の遊びにつなげる。																																					
主な行事・子どもの交流	就学時健診 やさいいも会 発表会 秋の遠足 運動会 ☆1年生との交流 クリスマス会 自然体験教室 幼保小中連携メディアコントロール週間 豆まき ☆体験入学 お別れ会 お別れ遠足 ひな祭り会 入学式 1年生を迎える会 学校探検 給食開始 運動会 家庭訪問 交通安全教室・下校指導 ことばとまなびの小テスト 終業式 夏休み ☆水あそび交流																																				
	小学校市教研総合研への参加 教職員実践研究会 要録・個別の教育・保育支援計画の送付 新1年生情報交換会 入学式 1年生を迎える会 学校探検 給食開始 運動会 家庭訪問 交通安全教室・下校指導 ことばとまなびの小テスト 終業式 夏休み ☆水あそび交流																																				
職員の交流・他	就学前施設職員授業参観・情報交換会 就学前施設職員授業参観・情報交換会 幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 保育士体験 夏季研修会																																				
○☆環境援助の構造成イン	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 発表会に向けてみんなで一つの劇や合奏などを創り上げる喜びを味わうことができるようにする。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験と環境をつくる。																																				
家庭との連携	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりと一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いする。																																				

架け橋期に期待する子どもの姿

大 館 市	周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
川口小学校区	豊かな体験のなかで 自ら関わり 仲間と共に自分らしく活動できる子ども



川口小学校区
川口小学校
下川沿保育所

		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7																		
月期		5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期		小学1年生 第2期																			
小学校区で目指す子どもの姿	ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって 遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感 を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して 生活する。		・小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさ を友達と共有し、 意欲的に 活動や学習に取り組む。																			
	知識及び技能の基礎	・絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気付き、言葉を豊かにする。			・冬の自然に触れ、雪や氷ができる過程を調べる中で、気付きや喜びなどを共有し合い言葉が広がることを楽しむ。			・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。		・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。																			
	表現力・思考力・推理力の基礎	・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。			・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。		・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。																			
	学びに向かう力・人間性等	・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。			・体験したことや考えたことを、いろいろな素材や用具を使って自分なりに表現することを楽しむ。			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。		・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。																			
		・劇遊びなどで、友達のよさを認め合いながら役割を分担したり力を合わせたりして、遊びを創り上げることを楽しむ。			・困った時には、友達や先生に自分から話したり、お願いしたいことを伝えたりして自分達で解決しようとする。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。		・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。																			
		・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。			・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。		・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。																			
共通して充実を目指す活動・体験	★自己表現する力 ○協同する力	★自分で考えてやってみよう				★〇みんなに伝えよう				★〇みんな友達 みんなで考えを伝え合おう																			
		<生活> ・時計を意識して食事をする。 ・整理整頓を自分から気付いて行う。 ・みんなの為にという気持ちで、当番活動をする。				<朝の会・帰りの会> ・(朝の会)やりたいことを発表したり、遊びの紹介をしたりする。 (帰りの会) 1日の出来事の振り返り発表する。 ・友達の話に興味をもって聞いたり、認め合ったりする。				<いいこと探しタイム> ・1日の友達の良かったところや自分の頑張りを発表する。 <きらっとタイム> ・遊んだ後に振り返りをする。																			
		★〇力を合わせて みんなでやり遂げよう				★〇友達と一緒に思いっきり遊ぼう				★〇感謝の気持ちを伝えよう																			
		<ハロウィンパーティー> ・イメージを伝え合ったり、作り方を教え合ったりして制作をする。 ・友達と役割分担をしながら、協力して案内状や看板を作る。 ・作った衣装や小道具を身に付け、地域に出かけ、言葉のやり取りを楽しむ。 <発表会・劇遊び> ・やりたいことを話し合う。 ・発表内容や役割分担をみんなで決める。 ・自分の決めたセリフを大きな声で表現し、お互いに見合っ てアドバイスし合ったりする。 ・背景や大道具・小道具など必要な物を協力して作る。 ・本番は、楽しんで発表し、達成感を味わう。				<ルールのある遊び> ・ドッチボールや鬼ごっこ等繰り返し楽しむ中でルールを理解し、どうしたら勝てるか友達と工夫したり作戦を考えたりする。 ・いろいろな鬼ごっこのアイディアを出し合い、自分達で決めたルールで遊ぶ。 <伝承遊び> ・かるた、すごろく、こままわし、トラップなどのルールを理解しながら友達と楽しむ。 <お店屋さんごっこ> ・体験したことを、再現して遊ぶ。必要な物を自分達で考え、相談し合いながら遊びを進めて楽しむ。				<雪遊び> ・山のぼり、そり遊び、雪合戦、かまくら作り、雪だるま作りなど気温の変化による雪の質の変化や不思議さに気付きながら思いっきり体を動かして遊ぶ。 ・氷を作ったり、雪の結晶を見たりして探求心を <卒園式に向かって> ・1年を振り返って、楽しかったことを思い出しながら、卒園制作を作る。 ・感謝の気持ちを伝えるためのお別れの言葉や歌を話し合い、みんなで練習をする。 ・小学校に行ったら、どんなことを頑張りたいかなど話し合い、在園児や保護者、先生方に感謝の気持ちを大きな声で伝える。 ・友達とのつながりを深め、互いの成長や良さを認め合う。																			
★〇みんなよろしくね 友達と伝え合おう				★〇学校って 楽しい 友達となかよくすごそう																									
○果たそう自分の役割 学級の一員として自分の役割を果たそう																													
・一人一人が自分の役割をもち、学級の一員として自分のやるべき仕事をしっかりと行う。 (係活動、清掃活動、給食当番活動) ・ルールを覚えたり、相手のことを考えたりしながら、みんなに合わせて活動する。(運動会・学校探検)																													
行事・FC ★子どもの交流(例)	職員の交流 他(例)	就学時健診	焼き芋会	クリスマス会	保育参観	祖父母交流会	卒園式	入学式	1年生を迎える会	学校探検	給食開始	運動会	ことばとまなびの小テスト	終業式															
		秋の遠足	ハロウィンパーティー	発表会	豆まき	雪上フェスティバル	お別れ会	PTA授業参観・懇談会				地域訪問																	
		運動会			お店屋さんごっこ	☆1年生との交流	お別れ遠足	縦割り清掃班スタート集会	交通安全教室・下校指導				☆プール遊び交流		夏休み														
		幼保小中連携メディアコントロール週間			カレー作り																								
		小学校市教研総合研への参加				教職員実践研究会				情報交流会				就学前施設職員授業参観・情報交換会				幼保小連携推進会議				幼保小担任研修会				保育体験 夏季研修会			
○☆環境援助の構成イベント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。					☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に動かさせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。								☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。								☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。							
	☆ 行事に向けて考えを出し合ったり、工夫したりしながらやり遂げる達成感を味わうことができるようにする。					☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。								☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。								☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。							
	○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。					○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。								○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。								○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付くようにする。							
家庭との連携	・運動会や発表会などで子ども達の頑張りの取り組みや取り組みの過程を伝え、共通の話題で一緒に子ども達を盛り上げていけるようにしていく。					・卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。								・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。								・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。							
	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。					・個人面談を通して、子どもの頑張りのよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。								・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。								・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。							
	・行事の度に成長している子ども達の様子や育ちを写真を掲示し伝えていくようにする。					・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。								・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。								・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。							

令和6年度 上川沿小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学び喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

上川沿小学校区 豊かな心で支え合い、喜びや楽しさを伝え合い、笑顔を輝かせる子ども

<共通の視点>
失敗をおそれない
協力し合う
思いを伝え合う

上川沿小学校区
上川沿小学校
南が丘こども園

月期	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
	5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期	小学1年生 第2期		
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ を味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感 を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。	・小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し 、意欲的に活動や学習に取り組む。		
小学校区で目指す子どもの姿	・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・季節の伝統行事や身近な事象に関心をもち、正しい知識や言葉を習得したり、気付いたことや楽しかったことなどを友達と伝え合い共感し合ったりする喜びを味わう。			・読み聞かせを聞いたり、初めての学校生活で気付いたことや思ったことを自分の言葉で伝え合ったりする喜びを感じながら、言葉を広げていく。	・学級文庫などから読みたい本を見付けて読んだり、毎日の学習で書いたり使ったりしながら、文字や数字、言葉による学びの楽しさを味わう。		
	・感じたことや気付いたことを友達と伝え合い情報を共有する。			・自分たちで話し合った決まりを守りながら過ごす心地よさを味わう。			・新しい学習に興味をもち、学習の約束に慣れながら意欲をもって取り組む。	・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。		
	・伝える相手や状況に応じて正しい言葉使いや表現の仕方での自分の思いを伝える。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わいながら、学び合いの学習に慣れていく。	・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。		
表現力・思考力の基礎	・遊びや生活を振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。			・園生活を振り返り、経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。			・気付いたことや思ったこと、想像したことなどを、自分の言葉で表現したり友達と伝え合ったりする。	・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。		
	・自分の役割があることに意欲をもち、考えを伝え合ったり相談したりする中、折り合いを付けたら遊びや生活をつくる。			・自分や友達のよさやが分かり、互いの意見や行動を認め協力し合い、共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。	・新しい活動や難しいことにもおこじけることなく挑戦するとともに、お世話してくれる人たちに感謝の気持ちをもちながら、自分ができることをしようとする。		
生活力・社会性の基礎	・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・クラス全体での活動や自分なりの役割を果たし、役に立つ喜びを知ることで、友達と役割を分担しながら意欲的に活動する。			・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。	・学習や生活、行事等の中で、自分の目標に向けて失敗をおそれず粘り強く取り組もうとする。		

共通して充実を目指す活動・体験

失敗をおそれない協力し合う思いを伝え合う

はじめてにちょうせん！！

<体験活動 たんぼ作り・やきいも・英語活動など>
○初めての体験に興味を示し、友達と教え合ったり感じたことをやりとりしたりしながら最後までやり遂げる達成感を味わう。
・教えてくれる人の話を聞いて、自分でやってみる。
・分からないことは周りの大人や友達に教えてもらって解決しようとしたり、困っている友達を手助けしたりしようとする。
・年下の子や先生たちを招待して、楽しい会をつくる。
・友達と協力して片付ける。

みんなでやってみよう

<おゆうぎ会>
○おゆうぎ会に向け自分たちの発表したいことを話し合いお互いのよさを認め合いながら役割を決めたり、イメージを伝え合いながら表現したりする。
・役割やストーリー、セリフや必要な道具などを話し合いながら決めたり作ったりしていく。
・お互いに見合って振り返り、自分や友達のよさを認め合う。
・同じ目標に向かって取り組む達成感をもつ。
・困っている友達に声をかけたり教え合ったりする。

みんなではなそう

<おはなしタイム>
・朝、帰りの会で経験したことや感じたことなどを伝え合う。
・活動の中で楽しかったことや困ったことを伝え合いこれからの過ごし方を考える。
・みんなで遊びのルールや作戦などを話し合う。

みんななかま、たのしいね

<運動遊び 雲梯・なわとびなど>
○自分の目標に向かって友達と競争したり応援し合ったりして何度でも挑戦しようとする。
・雲梯やなわとび、かけっこなどで自分の目標を考える。
・回数などをチャレンジ表に記録しながら繰り返し挑戦する。
・友達と回数を競ったり、技を教え合ったりしながらできた喜びや達成感を共有する。

みんなにありがとう

<園に感謝する>
○開園記念日や終業式を通して元気に園に通ったことに感謝をする。
・みんなで協力しながら保育室やホール、遊具などの大掃除をする。
・園に感謝の気持ちをもち、手紙や言葉で表現しようとする。

<給本の読み聞かせ>
・おもしろかった場面や好きな場面、感じたことなどを伝え合う。
・印象に残っている場面を言葉や絵で表現し絵本の面白さを伝える。
・絵本を大切にしようとする。

はじめてまして がっこう

○小学校の様々な施設に触れ先生や友達などに進んで関わろうとする。
国語「どうぞよろしく」
・初めての名前を書いたり、自己紹介カードを作ったりして、友達と交流する。
生活「がっこうたんけんをしよう」
・校内の施設やその役割について気付く。
音楽「うたで おどって なかよくなろう」
・友達と一緒に、声を合わせて歌ったり体を動かしながら音楽を聴いたりする。
体育「体づくりの運動遊び」
・きまりを守ったり場の安全に気を付けたりしながら、友達と楽しく運動する。
道徳「きもちのよいせいかつ」
・毎日を持ちちよく過ごすために大切なことを考える。

おもいをつたえあおう

<お話タイム>
・朝の会や帰りの会で、スピーチをしたり友達の素敵なところを紹介したりする。
・学級や学団、縦割り班などで、テーマに沿って話したり感想を伝え合ったりする。

おおきくなったら なりたいな

学活「大きくなったらなりたいな」・将来の夢ややりたい自分などについてカードに記入し、友達と交流する。
・自分のよいところやみんなのためにがんばりたいことなどをキャリアノートに記入し、友達に知らせる。
道徳「みんな しょうず」・自分や友達が上手にできることを見付け伝え合う。

がっこう たのしいね

○小学校の様々な施設やたぐさんの先生や友達などとの関わり、きまりを守りながら楽しく生活する。
国語「ききたいな ともだちはなし」
・相手が知らせたいことを集中して聞き、応答したり、感想を伝えたりする。
生活「がっこうにいるひとと なかよくなろう」
・学校にいる人たちと関わり、自分たちの学校生活を支えてくれていることに気付く。
音楽「はくを かんじとうろ」
・手拍子を打ったり足踏みをしたりし、友達と一緒に歌うことを楽しむ。
道徳「あかるい あいさつ」
・自分も相手も気持ちよくなる挨拶について考える。

みんなと なかよし

○小学校の生活や学習を共に活動することの楽しさに気付く、自分の思いを共有したり伝え合ったりしたりする。
国語「こんなことがあったよ」
・自分の体験や出来事を文章に表し、友達と伝え合う。
生活「きれいに さいてね」
・アサガオの世話をしりたり変化の様子に気付いたりし友達と共有する。
道徳「かぼちゃのつる」
・わがママをせす、周りの人の気持ちを考える大切さに気付く。

チャレンジするぞ！

学活「係をきめよう」
・学級の係や当番活動に進んで取り組む。
「たのしいきゅうしよく」
・好き嫌いをせずに、給食を食べようとする。
行事「運動会」
・運動会の種目で、最後まであきらめずに競技する。
体育「走・跳の運動遊び」
・目標を決めて、マラソンやなわとび運動に取り組む。
道徳「おふろそうじ」
・自分のやるべきことをしっかり行おうとする。

行事・FC ★こどもの交流	就学時健診	英語遊び	クリスマス会	伝承遊び	豆まき	英語遊び	卒園式
	たんぼ作り やきいも体験 遠足	開園記念日 ★1年生との交流	おゆうぎ会	かるた大会	☆体験入学	おわかれ会	クロカン体験
職員との交流 他	保育参観	小学校市教研総合研への参加		教職員実践研究会		情報交流会	要録・個別的教育・保育 支援計画の送付

環境助 の構 成 イ ン ト	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いのよさを認め合うことができるような言葉掛けをする。	☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。	○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。
	☆ 問題を解決するために、友達と協力して解決策を見つけ目的を達成する喜びが感じられるような援助をする。	☆ 自分の考えを引き出したり励ましたりしながら、自分の力で諦めず最後までやってみようとする気持ちを大切にする。	☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。	☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。
家庭との 連携	○ 一人一人の興味や関心に応じた絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。	○ 園児の姿を共通理解し、園全体で一人一人の頑張りを認められ自信につながるような環境を工夫する。	○ 落ち着ける環境や分かりやすい学習環境を整える。	○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
	○ 必要なものを選び共通の目的に向けて活動する環境を整える。	○ 文字や数字、英語などに自然と触れられる環境をつくる。	・学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。	・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。
	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。	・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。	・一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。	・規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。
	・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・個人面談やお迎え時、子どもの頑張りのよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。	・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力を願います。
	・就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。	・就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。		

令和6年度 成章小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学び喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
成章小学校区 **人や環境との関わりを通して、豊かな感性と思いやりの心を持ち、あきらめずに挑戦する子ども**



<共通の視点>
伝え合い・表現力
チャレンジ・自立心
思いやり・協同性

成章小学校区
成章小学校
十二所保育園

月 期	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7			
	5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期	小学1年生 第2期					
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊び や生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ や やり遂げる満足感 を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。	・小学校の生活や学習に見通しをもって 取り組み、共に活動する楽しさ を友達と共有し、 意欲的に活動や学習 に取り組む。					
	・伝え 現合 力い	・自分がしたことや思ったことを 話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・考えを 伝え合ったり 相談したりして イメージや目的を共有 し、遊びや生活をつくる。			・思ったことや考えたことを 相手に分かるように話す とともに相手の話に興味をもって聞く。 ・見たり、聞いたりしたことを 自分の経験と結び付け ながら遊びの中に取り入れ、 表現しようとする。			・話合いの仕方を理解して、自分の思いを 表現したり 友達と 伝え合ったり する。 ・学校探検や春探しなどから、 伝えたいことを選んだり、伝え方を工夫したり する。			・朝顔や枝豆、花壇の花の成長の様子を、 自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や絵等の方法を選んで伝えようとする。 ・身近な場所の様子を観察した活動から、 季節の変化で気付いたことを友達と伝え合う。		
		・チャ レン ジ ・自立 心	・紅葉や落ち葉、冬芽、虫などの様子から、季節の 変化や不思議さを感じ 、自然のサイクルに気付く。 ・身近な自然や偶然出会った自然の変化に興味や関心を高め、 調べたり試したり して遊ぶことを楽しむ。 ・様々な遊びや活動の中で、 自分なりに目標を立て、できるまで挑戦 することの楽しさや達成感を味わう。			・冬の自然に触れ、季節の変化や不思議さに 気付き、気付いたことを取り入れて遊ぶ。 ・自然事象などから、ものの性質、変化や仕組み、法則性などに 気付き、確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。 ・園生活や年長組での活動や体験を振り返って自分や友達の成長に 気付き、自信や小学校生活への期待をもつ。			・学校探検や春探しなどしたことから、調べたいことを 選んだり、調べたことのまとめを友達と一緒に工夫 したりする。 ・身近な場所の様子を観察した活動から、季節の変化で 気付いたことや季節に合った遊び方を考える。 ・学校生活に必要な ルール、マナーに気付き 、身の回りのことを 自分でやろうとする。			・朝顔や枝豆、花壇の花の成長に見通しをもち、成長の様子や開花の過程を 継続的に観察し、言葉や絵などでまとめる。 ・身近な場所の様子を観察した活動から、季節の変化で 気付いたことや季節に合った遊び方を考える。 ・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって 準備したりルールを守って行動したり する。	
・思 協い 同性	・遊びや生活を進めながら 友達と協力し合い、仲間意識を高める。 ・地域の方々や異年齢児、小・中学生との関わりを通して、 感謝の気持ち や触れ合うことの心地よさを味わう。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら 共通の目的を実現 させる喜びを味わう。 ・園生活やクラスの中で、 自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜び を味わう。			・新しく出会う先生や友達と一緒に 活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・自分の行動を振り返り、 相手の気持ちを考えて 楽しく生活しようとする。			・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、 自己存在感や自己有用感を高める。 ・学校を支えているの方々や地域の方などいろいろな人と 関わることを楽しみ、地域への親しみ を深める。			
共通して充実を目指す活動・体験	・伝え 現合 力い ・チャ レン ジ ・自立 心 ・思 協い 同性	みんなであつたえあおう						みんなであつたえあおう					
		＜朝の会や帰りの会をしよう＞ ・挨拶をする。話しをする・相手の話を聞く。自分の考えや思いを伝える。 ・友達のよさを見付けたり、認めたりする。（キラッとさん） ・放送～元氣よく・はっきり・相手によく聞こえるように話す。			＜さんてつタイム さあ、みんなで、てをあけて、つたえよう！＞ ・遊びや活動を振り返り、明日の遊びや活動に見通しや期待をもつ。（遊びの紹介をしたり、遊びや活動に必要なものを考えたりする） ・思いを自分の言葉で伝える。			＜朝の会・帰りの会をしよう＞ ・元気に挨拶したり、みんなと仲よく歌ったりしながら友達とのふれあいを深める。（協同性） ・今日の頑張りや楽しかったこと、友達のよさ（キラッとさん）を発表し、認め合う。（思いやり）			＜さんてつタイム～活動の振り返りをしよう～＞ ・さらに学習したいこと ・か ん がえが深まったこと ・てがかりとなった友達の考え ・つ いた 力はこんなこと		
		アイデアを出し合ってすめよう			＜思い出遠足に行こう＞ ・行きたい場所ややりたいこと、コースや時間を話し合う。 ・踊りや劇などやってみたいことを出し合いイメージを共有する。 ・発表の内容や振り付け、セリフなどを考えて話し合う。 ・必要な物を考え、アイディアを出し合い工夫して進める。 ・お互いに見合ってアドバイスしたり認め合ったりする。 ・活動を振り返り、お互いのがんばりを認め合う。 ・劇ごっこなどの遊びに広げる。			ふゆのあそびをたのしもう			わくわくがっこうたんけんたい		
		＜あきと遊ぼう＞ ・秋の自然物を取り入れ友達とアイデアを出し合い、工夫して遊ぶ。 ＜やきいも交流会＞ ・さつまいもを友達や地域の人と力を合わせて収穫する。 ・やきいも交流会に向けて友達と協力しながら準備を進める。			＜思い出満足に行こう＞ ・行きたい場所ややりたいこと、コースや時間を話し合う。 ・食べたい物や買いたい物の値段を調べて決める。 ・見学場所や乗り物でのあいさつや約束、マナーなどを話し合う。 ・体験を振り返って楽しかったことを共有する。 ＜思い出満足ごっこをしよう＞ ・遠足での体験を生かして作りだしたイメージを共有する。 ・相手に喜んでもらえるような遊びを考えて、協力して進める。 ・やり遂げた達成感をもつ。			＜山登り、ソリ、雪合戦など＞ ・友達と一緒に楽しさを共有する。 ・みんなで遊び方やルール、作戦を話し合い競い合って遊ぶ。 ・冬の事象の不思議さや気付きを伝え合い、友達とやり取りしながら遊ぶ。 ＜かるた、すごろく、コマなどのお正月遊び＞ ・自分なりのめあてをもって苦手なことに繰り返し挑戦して遊ぶ。 ・友達や年下の子と遊ぶ中で、遊び方や道具の使い方を教え合う。			＜卒園式・ありがとう会＞ ・園の思い出を語り合い、みんなの成長に気付く。 ・感謝の気持ちを卒園式の歌やお別れの言葉に込めて伝える。 ・小学校生活をイメージし楽しみや期待をもつ。 ・在園児や家族、先生方のことを思い、手紙をかいたり、プレゼントをつくったりする。		
		みんなの力を合わせて			みんなの力を合わせて			みんなの力を合わせて					
＜町に出掛けて元氣を届けよう＞ ・ハロウィン仮装行列 ・さつまいも掘り・施設訪問など			＜ありがとうの気持ちを届けよう＞ ・勤労感謝の日…自分たちの周りの様々な仕事について関心をもち、感謝の思いを込めてプレゼントづくりをする。			＜みんなであそぼう！なかよしDAY＞異年齢児交流 ・縦割りチームで遊んだり、ゲームをしたり、給食を一緒に食べたりする。			＜なかくよくあそぼう＞学活「なかくよくあそぼう」道徳「なかくよくね」 ・休み時間に遊んでもよい場所を確認し、ルールやマナーを守って遊ぶ。 ・友達と仲よくすることのよさや助け合う大切さについて考え、話し合う。				
＜当番の仕事をしよう＞ ・友達と力を合わせて活動し、みんなの役に立つ喜びを感じる。・4歳児と一緒に活動する。（当番の引き継ぎ）						＜とぅばんやかかりのしごとをしよう＞学活 ・学級みんなのための当番活動や係活動を考えて話し合う。 ・交代で仕事を体験し、みんなの役に立っていると喜びを感じる。			枝豆を育てて販売する活動に全校の仲間や地域の方々と一緒に力を合わせて取り組み、継続して活動することを通して、地域の方々に親しみ進んで関わる。 生活「成章かがやきP」をがんばろう！ ・枝豆の「一力」や「湯あがり娘」の芽出しや苗植えをしよう（協同性） ・枝豆がよく育つように、草とりをしよう（自立心・協同性） ・6年生と一緒に「一力」を収穫しよう（自立心・協同性）				
行事・FC ★こどもの交流（例）	就学時健診 秋の自然観察 やきいも交流会 ハロウィン仮装行列	おたのしみ発表会 思い出遠足	クリスマス交流会 ☆小学校体験入学	保育参観 育児講演会	豆まき ひなまつり交流会 ありがとう会	卒園式	入学式 給食開始 PTA授業参観・懇親会 縦割りの清掃班スタート集会 交通安全教室・下校指導	2年生による 1年生を迎える会	☆運動会 予行（見学）	☆運動会 ことばとまなびの小テスト 終業式 夏休み 成章かがやきPJ、校章花壇 ☆子どもハローワーク十二所保育園保育体験			
職員との交流 他（例）	小学校市教研総合研への参加			要請訪問 保育参観・協議参加	教職員実践研究会	情報交流会 要録・個別の教育・保育支援計画送付	就学前施設職員授業参観・情報交換会	幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 幼保小連携推進会議					
○☆ 環境援助の 構 成 イ ン ト	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。			☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。			☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感を持ち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。			☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。			
家庭との連携	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間や使用を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。			・卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。 ・子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。			・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。			・子どもの頑張りっていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。			

令和6年度 矢立小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

矢立小学校区 ふるさとの人・もの・ことと主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感し、思いやりをもって笑顔で仲間と共に育ち合う子ども



<共通の視点>
主体性
協同性

矢立小学校区
矢立小学校
矢立保育所

月期	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
	5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期		小学1年生 第2期	
小学校区で目指す子どもの姿	●友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。			●自分や友達のよさが分かり、認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。			●小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。		●小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。	
	♥自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ●文字や数字、図形、標識などに興味をもち、遊びや生活に取り入れて使うことを楽しむ。			♥思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ●文字や数量、表などを遊びや生活に進んで取り入れ、その役割や便利さに気付く。			●学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。 ●新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。		●学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。 ♥気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。	
	●物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 ♥おゆうぎ会に向けて、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり、場面の情景や心情のイメージを広げて発表に取り入れれたりする。			♥様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ●身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。			♥学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 ●学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。		●経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ♥自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。	
	♥考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。 ●遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			♥友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ●園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。			♥新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ♥相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。		●友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ♥学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。	

共通して充実を目指す活動・体験

主体的に関わる力

協同する力

みんなに伝えよう
<朝の会・帰りの会・振り返り>
●今日頑張りたいことや挑戦したいこと、やってみたいことを発表する。
●友達の話を静かに聞いたり認めたりする。
●今日嬉しかったことや頑張ったことなどを発表する。
●友達のよさを発表する。
●入学への期待を伝え合う。

秋とあそぼう
<木の実や落ち葉、収穫物を使って>
●どんなことをしたいかイメージを伝え合いながら協力して実現する。
●見つけた物や発見したことをお互いに伝え合ったり比べ合ったりする。
●どんな遊びにしたいかまた、収穫物をどうやって食べたらいいか話し合う。
●必要なものを考えて準備する。
●異年齢の子に教えてあげる。

地域のもの・人とふれ合おう
<地域探検や交流など>
●地域探検や交流を通して地域の良さを知る。
●地域探検で発見したことを伝え合ったり絵や文字で表現したりする。
●農家民宿の外国人とふれ合う。
●ハロウィンで地域の人とふれ合う。

一緒に考え遊びを進めよう
<ドッジボール・鬼ごっこ・伝承遊びなどルールのある遊び>
●ルールを理解したり考えたり、伝え合いながら遊ぶ。
●友達と作戦を考え、試して遊ぶ。
●ルールを守って遊ぶ大切さを知る。
●友達と意見が違っても気持ちに折り合いをつけながら遊ぶ。
<お店屋さんごっこ・製作遊びなど>
●作りたいもののイメージを伝え合ったり、遊び方やルールを教え合ったりする。
●友達とイメージを共有し、相談しながら遊びを進める。
●作ったものや考えたことを互いに認め合う。

みんなでやりとげよう
<おゆうぎ会に向けて>
●おゆうぎ会でやりたいことを話し合いながら自分たちでつくっていく。
●おゆうぎ会で使用するものを製作したり準備したりする。
●困っている友達に教えたり、お互いに見合って認め合ったりアドバイスし合ったりする。
●同じ目的に向かい仲間意識を高め充実感を味わう。

ありがとうを伝えよう
<ありがとうの会・お手紙ごっこ・卒園式に向けて>
●園生活を振り返ったり思い出を伝え合ったりする。
●お世話になった地域の方にありがとうを伝えるためにどんなことをするか話し合う。
●地域の方に心をこめて伝えたり、関わったりする。
●気持ちや伝えたい思いを文字や絵で表現する。
●同じ目的に向かい、思いを伝え合いながら取り組む楽しさや達成感を感じる。

がっこうだいすき
学校の施設や先生、友達に関心をもってすすんで関わったり、探検したことを伝え合ったりする。
(生)がっこうだいすき
(国)こんなものみつけたよ
(道)がっこうだいすき
(体)たのしくあそぼう
(音)うたっておどってなかよくなろう
(図)おしえてみんなのすきなもの

げんきにそだってね
あさがおの種をまいたり、サツマイモやマリーゴールド等の苗を植えたりし、植物を継続して育てることを通して、その成長や変化に関心をもちながら親しみをもって世話をする。
(生)きれいにさいてね はなをさかせよう (道徳)あさがお[自然愛護]
(国)つぼみ おおきくなった (縦割り班活動・常時活動)水やり、草取りなど

みんなのためにできること
学校や地域のみんなのためにできることを考えてすすんで取り組む。
(学)係活動 日直
(他)縦割りの清掃活動 クリーンアップ活動 タ方奉仕作業(グラウンド整備) プール清掃 花壇・農園活動 など

みんななかま
縦割り班の人たちをはじめ、全校の仲間や地域の人たちと仲よく活動したり、自分や仲間のよさを見付けたりし、振り返りタイムなどで自分や友達のがんばりを認め合う。
(国)すきなこと、なあと みんなにしらせよう (図)スタンプぺったん
(体)鬼遊び 多様な動きをつくる運動遊び (道)なかよくな[友情・信頼]
(行)運動会 全校登山
(他)朝・帰りの会 ふるさとカルタ ふれあいの日 全校あそぼうデー サンキューがんばりの木

行事・FC ★こどもの交流 ★地域との交流	就学時健診	★ありがとうの会	☆やきいも会	おゆうぎ会	★施設慰問	地域探検	豆まき	ひな祭りお茶会
	地域探検	農園活動	★ハロウィン	★もちつき会	クリスマス会	保育参観	☆体験入学	お別れ会
	運動会	★公民館祭り	☆1・2年生との交流	☆矢立ふるさとかるた			お楽しみ会	卒園式
	幼保小中連携メディアコントロール週間					☆枝アメ付け		
職員の交流 他	小学校市教研総合研への参加				教職員研究実践発表会		情報交流会	要録・個別的教育・ 保育支援計画の送付

入学式	給食開始	学校探検	運動会色別集会	☆運動会	ことばとまなびの小テスト	1学期末PTA・親子レク		
PTA授業参観・懇談会		町内児童会	★方奉仕作業	☆合同避難訓練 (地震想定)	☆★全校登山 (年長児参加)	全校あそぼうデー	終業式	夏休み
縦割り班清掃スタート		★交通安全教室		★クリーンアップ活動	矢立ふるさとカルタ			☆ブル遊び交流
				★花壇・農園活動				
保育所職員授業参観			幼保小連携推進会議		幼保小担任研修会		夏季研修会	保育士体験

○★環境助の構成ポイント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切に、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。	☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に動かして自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。	☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。
	○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。	○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。	○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。	☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
家庭との連携	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりと一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いする。	・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。	・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

架け橋期に期待する子どもの姿	
大館市 南小学校区	周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども 人との関わりの中で、みんなと活動する充実感や楽しさを実感し、仲間と共に育つ子ども



南小学校区
南小学校
二井田保育所
元気ひろば保育園

月 期		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
		5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学校1年 第1期	小学校1年 第2期		
ね◎ ら重 い点		・ 友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊び や生活を進める楽しさを味わう。			・ 自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ や やり遂げる満足感 を味わう。			・ 小学校の生活や学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と触れ合い、安心して生活 する。	・ 小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、活動の目的や学ぶ楽しさを感じ、自信をもって行動 する。		
小学校区で目指す子どもの姿	知識及び基礎能力	◎ 自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・ 絵本や言葉遊びに親しみ、お話や言葉の面白さに気付き伝え合う。			◎ 思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・ 園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。			◎ したことや思ったことを相手に伝えるように、はきはきと話す。 ・ 学校生活に必要な約束やルール、マナーを知る。また、身の回りのことを自分でやろうとする。	◎ 気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に反応しながら聞く。 ・ 学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。		
	表現力・思考力・判断力・社会性	◎ 絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。 ・ 物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。			◎ 気温などの条件により雪質や氷のでき方が違うことなどから、自然現象への関心を高め、気付いたことを話し合う。 ・ 身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。			◎ 学び合いの約束を知って、自分の思いや考えを話したり、先生や友達の話の聞いたりする。 ・ 学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。	◎ 自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法、声の大きさを考えて、お互いに思いや考えを伝え合う。 ・ 経験したことや身に付けたことを活用したり、友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。		
	人間性・学ばせよう力	◎ 遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。 ・ 考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。			◎ 友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を表現させる喜びを味わう。 ・ 園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。			◎ 新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら、進んで関わろうとする。 ・ 相手の気持ちを考えたり、自分の行動を振り返ったりして生活しようとする。	◎ 友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感をもつ。 ・ 学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみをもつ。		

共通して充実を目指す活動・体験

言葉で伝え合う力
共感・協同する力

みんなと伝え合おう

<朝の会・帰りの会>

- ・(朝の会)やりたいことを発表したり、遊びの紹介をしりする。
- ・(帰りの会)1日の出来事を振り返り発表する。
- ・友達の話に興味をもって聞いたり、認め合ったりする。

<なかよしタイム>

- ・自分の頑張りや友達のよさを発表する。
- ・言葉遊びをしたり、読み聞かせの感想を発表したりする。

みんなで挑戦しよう

<運動会>

- ・友達と競技のルールや作戦、順番などを話し合う。
- ・友達と役割分担したり、競争したり、応援し合ったりして協力してやり遂げる。
- ・勝ち負けを受け入れたり、折り合いをつけたりする。
- ・友達のよさを認める。
- ・体を動かす遊びに繰り返し挑戦しながら、できるようになった達成感を味わい、様々な運動に挑戦しようとする。

みんなで力を合わせよう

<ハロウィン・クリスマス>

- ・イメージを伝え合ったり、つくり方を教え合ったりしてつくる。
- ・友達と役割を分担しながら、協力してポスターづくりをする。
- ・つくった物を見せ合い、共感したり認め合ったりする。

<発表会>

- ・同じ目的に向かってみんなでやり遂げることで達成感を味わう。
- ・発表内容や役割を話し合ったり、お互いに表現を見合っってアドバイスし合ったりする。
- ・背景や大道具・小道具など必要な物を協力してつくる。

みんなで体を動かそう

<雪遊び>

- ・つくりたい物のイメージを伝え合ったり、遊び方やルールを教え合ったりする。
- ・友達と意見が違っても気持ちに折り合いを付けながら遊ぶ。
- ・冬の自然事象に興味や関心を持ち、発見したことを友達と伝え合う。

みんなで感謝を伝えよう

<お別れ会・卒園式>

- ・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出など言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。
- ・どんな会にすれば、喜んでもらえるかを話し合う。
- ・感謝の気持ちを伝えるための呼びかけや歌、プレゼントなどを話し合う。
- ・友達とのつながりを深め、互いの成長やよさを認め合う。

みんなと伝え合おう

<朝の会・帰りの会>

- ・元気に挨拶したり、みんなと仲良く歌ったりしながらクラスの一体感を味わう。
- ・自分の頑張りや楽しかったこと、友達のよさを発表する。

<なかよしタイム>

- ・自分の考えや、学習の振り返りを伝え合う。

学校 大すき

- ・学校の施設や先生、友達に関心をもって進んで関わったり、探検して気付いたことを伝え合ったりする。
- ・(生活)「がっこうだいすき」
- ・(国語)「どうぞよろしく」「こんなものみつけたよ」
- ・(道徳)「がっこうだいすき」「なかよくね」
- ・(体育)「たのしくあそぼう」
- ・(図工)「すきなもののいっばい」
- ・(音楽)「うたでなかよし」
- ・相手や場に応じたあいさつをする。
- ・(道徳)「あかるいあいさつ」
- ・(学活)「学校のきまりをしよう」

みんなの力を合わせよう

- ・必要な係や当番の仕事を考え、できることは進んでやってみようとする。
- ・(学活)「係活動の話し合い」(児)「縦割り班清掃」
- ・(道徳)「きもちのよいせいいかつ」
- ・(国語)「なんていいうかな」
- ・(行事)運動会

- ・かけっこや玉入れ競争、リレーなどの運動遊びに取り組む。
- ・(体育)「走の運動遊び」「集団行動」
- ・順番やきまりを守り、誰とでも仲良く遊んだり、安全に気を付けたりする。
- ・(学活)「学校のきまりを知ろう」
- ・元気いっぱいに応援したり、選手宣誓をしりする。
- ・(学活)「運動会へ向けて」

さつまいも夢プロジェクト

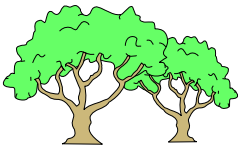
- ・縦割り班の仲間や地域の方々と協力して、苗植えや除草作業を行う。
- ・(生活)「きれいにさいてね」(道徳)「あさがお」(児)「縦割り班活動」

行事・FC ★子どもの交流	就学時健診	発表会	クリスマス会	保育参観	豆まき	ひなまつり	入学式・1年生を迎える会	学校探検	運動会	ことばとまなびの小テスト	PTA授業参観・個人面談
	秋の遠足	ハロウィン	☆1・2年生との交流		☆体験入学	お別れ会	給食開始	PTA授業参観・懇談会	地域訪問	終業式	夏休み
職員の交流 他	運動会	☆さつまいも夢プロジェクト交流		個人面談	卒園式		交通安全教室・下校指導	縦割り清掃班スタート集会			
	幼保小中連携メディアコントロール週間			教職員研究実践発表会	要録・個別の教育・保育支援計画送付			就学前施設職員授業参観・南小学区保小連絡協議会		保育体験	
				保育参観・保小連絡協会				幼保小連携推進会議	幼保小担任研修会	夏季研修会	

○★環境助の構のポ成イント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。	☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。	☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れるなどして、自信をもって活動できるようにする。 ○ 一人一人が安心感をもち落ち着いて生活、学習できるように環境を工夫していく。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさや気付きに気付かせるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをする。
家庭との連携	・ 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・ 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・ 就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。	・ 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・ 子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。	・ 学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・ 1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が入学期の見通しをもてるようにする。 ・ 保護者が安心できるように、連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、家庭でも話題にしたり、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・ 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・ 規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。 ・ 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和6年度 扇田小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿
大 館 市 周田の人々や環境と主体的に関わり、学び喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
扇田小学校区 周田の人に思いやりをもって関わり、ルールを守って仲間とともに互いの笑顔と幸せを願って育ち合う子ども



<共通の視点>
思いやり・規範意識
協同性・仲間意識

扇田小学校区
扇田小学校
扇田こども園
扇田保育園

月期	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
	5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期	小学1年生 第2期		
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ を味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ や やり遂げる満足感 を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して 生活する。	・小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさ を友達と共有し、 意欲的に活動や学習 に取り組む。		
	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・遊びやゲームを楽しむためにはルールを守ることが大切なことに気付き、守って遊ぶ。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに、興味をもって相手の話を聞く。 ・友達とルールをつくったり守ったりして自分たちで遊びを進める。			・楽しく学習したり生活したりするために大切なこと（あいさつやマナー、言葉づかいなど）に気付き、進んで行おうとする。 ・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。	・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。 ・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。		
	・製作あそびやごっこあそびなどで、物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 ・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。	・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。		
	・友達との関わりの中で、異なる相手の気持ちや考えに気付き、大切にしようとする。 ・友達と思いや考えを共有し、目的が達成できるように役割分担やルールを話し合ったり協力し合ったりする。			・共通の目的に向かって、お互いの気持ちを考えながら、トラブルや困ったことを解決しようとする。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。	・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。		
小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能の基礎			表現・判断・思考の力			学びに向かう力、人間性			
	思いやり・規範意識			協同性・仲間意識						
共通して充実を目指す活動・体験	いろいろな人と思いを伝え合おう			いろいろな人と思いを伝え合おう			いろいろな人と思いを伝え合おう			
	いろいろな人と思いを伝え合おう			いろいろな人と思いを伝え合おう			いろいろな人と思いを伝え合おう			
行事・FC ★こどもの交流（例）	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			
	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			
職員の交流 他（例）	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			
	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			
環境援助の構成員	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			
	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			
家庭との連携	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			
	就学時健診			おゆうぎ会・発表会			学校探検			

令和6年度 西館小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学び喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

西館小学校区 言葉での伝え合いを大切に友達と関わり、認め合い、助け合い、やり遂げる子ども



<共通の視点>
言葉で伝え合う力
認め合い・助け合い
やり遂げる力

西館小学校区
西館小学校
西館保育園

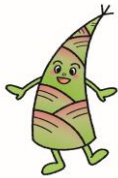
月期		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
		5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学1年生 第1期		小学1年生 第2期		
小学校区で目指す子どもの姿	ねらい点	・ 友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ を味わう。			・ 自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ や やり遂げる満足感 を味わう。			・ 小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活 する。		・ 小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさ を友達と共有し、 意欲的に活動や学習 に取り組む。		
		◇ 自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・ 絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気づき、言葉を豊かにする。			◇ 思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・ あいさつなどその場に応じた言葉を適切に使いながら、友達、年少の子とも達、先生などに関わる。			◇ 気付いたことや思ったことを進んで話し、相手が伝えたいことや自分が聞きたいことに注意して聞こうとする。 ・ 新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。		◇ 気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。 ・ 学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。		
		◇ 遊びや生活を振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。 ・ 絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情的イメージを広げて遊びに取り入れたりする。			◇ 園生活で経験したことを振り返り、身近な人々と心を通わせて、成長した喜びを味わったり感謝の気持ちをもって、言葉で伝え合う。 ・ 様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。			◇ 学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 ・ 学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。		◇ 自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。 ・ 経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。		
		◇ 遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。 ・ 考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。			◇ 友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・ 園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。			◇ 相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。 ・ 新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。		◇ 友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・ 学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。		
共通して充実を目指す活動・体験	言葉で伝え合う力	みんなに伝えよう ＜朝の会＞ ・ 元気にあいさつしたり、体調を伝えたりする。 ・ 今日やりたいことを話し合う。 ＜帰りの会＞ ・ 今日のキラッとさん ・ 今日うれしかったことやがんばったこと発表する。 ・ 明日はどんなことをしたいか発表する。 ＜かがやきタイム＞ ・ 自分のがんばりや、友達のよいところを発表する。 ・ 友達の話を聞いて反応したり、感想を伝え合ったりする。			みんなと伝え合おう 認め合おう ＜朝の会・帰りの会＞＜全校活動＞ ・ 元気にあいさつをしたり、歌ったりする。 ・ 自分の体調について話したり、友達の体調を気遣ったりする。 ・ 自分の頑張りが楽しかったことを話したり、友達のよさを見付けて発表したりする。 ・ 今日のキラッとさん ＜かがやきタイム＞ ・ 自分の考えを話したり、友達の考えを聞いたりする。 ・ 学習の振り返りを伝え合う。 ・ ＜西館ミーティング＞ ・ 自分の考えを話したり、ほかの学年の考えを聞いたりして、見方や考え方を広げる。							
		みんなでいっしょにやろう おはなしをたのしもう 〇物語の楽しさやおもしろさを友達と共有して遊びを広げる。 ・ 絵本の読み聞かせを聞いて、感想や想像したことなどを伝え合う。 ・ 絵本コーナーから好きな本を選んで読んだり、友達と見合ったりして楽しさを共有する。 ・ お話のおもしろさを劇ごっこで表現したり、言葉遊びを楽しんだりする。 みんなでつくるろう 〇自分たちの畑で収穫した野菜を使って、食べたい物を話し合い、みんなで協力して作る。			げきごっこをしよう 〇発表会に向けて、発表内容や役割、必要な物などについて話し合ったり協力して作ったりして、自分たちで進める。 ・ どんなことを発表したいか話し合う。 ・ お半紙のイメージを伝え合い、役やセリフなどを話し合う。 ・ 必要な物を分担し、協力して作る。 ・ お互いを見合ってアドバイスし合う。 ・ 友達の思いを受け入れて、よりよくしようとする。 ・ 発表を振り返ってお互いのよさやがんばりを認め合う。		おわかれ遠足にいこう 〇お別れ遠足でやってみたいことを実現するために、話し合ったり協力し合ったりして自分たちで進める。 ・ 行きたい場所や、やりたいことを話し合って決める。 ・ 地図やパンフレットを見て、コースや時間を話し合う。 ・ 買いたい物を考えて決める。 ・ あいさつやマナー、安全のための約束を話し合う。 ・ 振り返って楽しかったことや、がんばったことを伝え合う。 ・ 遠足でお世話になった人たちに感謝の気持ちを伝える。 ・ 遠足の思い出を遊びで表現する。		卒園式にむかって 〇卒園に向かって園生活の思い出を語り合ったり卒園の言葉を話し合ったりしながら、自分たちの成長を喜び感謝の気持ちをもつ。 ・ 園生活を振り返って思い出を伝え合い自分たちの成長を感じたり、お世話になった人たちに感謝の気持ちをもちたりする。 ・ 支えてくれた人たちへの感謝を込めて、お別れの言葉を考えたり、協力し合ってプレゼントを作ったりする。 ・ クラスや園の中をきれいに掃除したり、飾ったりする。		学校を探検しよう 〇学校の施設を友達と協力しながら探検し、学校生活を支えている人たちに気づき、進んで関わったり、見付けたことを友達と伝え合ったりする。生「がっこうだいすき」 ・ 探検して気付いたことを言葉や絵で伝え合う。 ・ 見つけた物を発表し合う。 国「こんなものみつけたよ」 ・ 相手に伝わるように話す。 ・ 友達の話を落とさないように集中し みんなで助け合おう ＜学級活動＞ ・ 係活動、当番活動 ＜全校活動＞ ・ 縦割り清掃班活動 ・ 花壇のお世話	
行事・FC ★こどもの交流	就学時健診	発表会	クリスマス会	親子スノーフェスティバル	豆まき	卒園式	入学式	給食開始	学校探検	運動会	ことばとまなびの小テスト	終業式
	秋の遠足	★3年生との交流	★西っ子カーニバルでの交流	★1年生との交流		お別れ会	PTA授業参観・懇親会			家庭訪問		
	★収穫感謝祭	★読み聞かせ会					交通安全教室・下校指導	縦割り清掃班顔合わせ			★プール遊び交流	夏休み
	幼保小中連携メディアコントロール週間										☆プール遊び交流	
職員の交流他	小学校市教研総合研への参加			教職員実践研究会	情報交換会	要録・個別の教育・保育支援計画の送付		幼保小連携推進会議	幼保小担任研修会	就学前施設職員授業参観情報交換会	学習体験	夏季研修会
○☆環境援助の構造成員	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。			☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。			☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。		☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気づきを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。			
	○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。			○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。			○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。		○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。			
家庭との連携	・ 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしておく。 ・ 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・ 就学に向けて、起床、就寝、食事の時間やメディアの使用を見直し、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いする。			・ 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・ 子どもの頑張りがよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。			・ 学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・ 1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・ 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。		・ 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・ 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・ 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。			

令和6年度 東館小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿							大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども		東館小学校区 東館小学校 東館保育園				
東館小学校区 みんな輝け！ 笑顔でとことん取り組む子ども							～伝え合う力の育成を通して～						
月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7			
期	5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学校1年 第1期	小学校1年 第2期					
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ を味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感 を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。	・小学校の生活や学習に見通しをもって 取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有し、自信をもって活動する。					
小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能 表現力・思考力・基礎 学びに向かう力	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・文字や数字に興味をもち、遊びや生活に取り入れて使うことを楽しむ。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・文字に関心をもち、手紙を書いて交換したり読んだりすることを楽しむ。			・思ったことや感じたこと、考えたことを相手に伝わるように話すと共に、相手の話を最後までしっかり聞く。 ・新しい学校生活に興味をもち、学習で使う言葉や学び合いの言葉を知る。			・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に反応しながら最後まで聞く。 ・読んだり書いたり使ったりしながら言葉を増やし、進んで表現する。		
		・遊びに必要な素材や用具の特性に気付いて選択し、実際に試しながら繰り返しつくっていく。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・友達と話し合ってルールをつくったり守ったりして、自分たちで遊びや生活を進めることを楽しむ。 ・身近な事象と関わる中で、発見したことや不思議に思ったことを、調べたり確かめたり工夫したりしながら楽しむ。			・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり、友達と伝え合ったりする。 ・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。			・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。 ・経験したことや身に付けたことを活用したり、友達の見方や考え方を取り入れたりして、よりよい方法を考える。 ・植物の生長や変化や仕組みについて気付いたことを伝え合う。		
		・遊びや振り返りの中で考えを伝え合ったり相談したりしてイメージを共有し、同じ目的に向かって遊びを進めていく。 ・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、感謝の気持ちを伝える喜びを味わう。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら、進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。			・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。		
共通して充実を目指す活動・体験	◆言葉で伝え合う力 ★思考力 ♥協働性	きらきらタイム ◆♥ 遊びや活動を振り返り明日の遊びにつなげる ＜活動終わり＞・がんばったことや困ったことを話す。 ＜帰りの会＞・1日の楽しかったこと嬉しかったこと、友達のいいところ探しを発表する。						ことばでつたえあおう ◆					
		とことん やってみよう						感謝の気持ちでありがとう					
		くつくつであそぼう★◆ ・様々な廃材を使用し、考えたことを形にする。 ・共通の目的に向かい話し合ったり考えたりし、時にはぶつかり合って折り合いを付けながら楽しんで進めていく。 ・つくったものを使用しお店屋さんになりきり、異年齢児にふるまい楽しむ。 ・身近な自然物(松ぼっくり・落ち葉)などを使い、考えたり工夫したりしながら遊びに取り入れて友達とごっこ遊びを楽しむ。		くみんなの発表会を成功させよう◆★★♥ ・自分たちの好きな曲に合わせてどんな踊りにするか考えたり、劇の台詞や動きのアイディアを出し合ったりし、オリジナルストーリーをつくりながら活動を進めていく。 ・活動の振り返りをし、次に向けて頑張りたいところを話し合う。 ・遊戯や劇で使う大道具や小道具などを友達と協力して、制作したり準備したりする。 ・友達と一緒に自信をもって発表し達成感をもつ。		くみんみんなで一緒に遊ぼう◆★★♥ ○ルールのある遊び しっぽ取り 鬼ごっこ ハンターごっこ オセロ 迷路づくり トランプ 転がしドッチボール 縄跳び など ・自分たちで遊びのルールを話し合ったり試したりしながら決めて、互いに理解して友達や異年齢児と楽しむ。 ・チーム分けや作戦会議など話し合いをする。 ・勝敗に喜んだり悔し涙を流したり、友達とのつながりを深める。		くありがとうの気持ちを伝えよう◆★★ ○年賀状づくり 招待状づくり ・友達や先生に伝えたいことを書いて伝える。 ・書いたり読んだりする遊びに興味をもち友達と教え合って楽しむ。 ○おもいで遠足 ありがとう会 卒園式 ・行き先ややりたいことを話し合い、コースを決める。 ・お世話になった先生や異年齢児が喜ぶものは何かを考え話し合う。話し合いをもとに、プレゼント制作をし渡す。 ・公共の場でのふるまいを考えながらバスに乗って出かけ、買い物したり食事をしたり思い出つくりをする。 ・感謝の気持ちを言葉や歌で伝える。 ・1年を振り返り、思い出に残っていることを話したり、みんなの前で発表したりする。		がっこうだいすき ◆★★♥ ○学校の施設や先生、友達に関心をもって関わったり、調べたことを伝え合ったりして学校生活を楽しむ。 生活「がっこうだいすき」 ・学校生活に必要な場所や、安全に気を付ける場所に気付く。 国語「どうぞよろしく」 ・自己紹介カードを使って友達と交換する。 「こんなもの みつけたよ」 ・探検して見付けたものを、友達と伝え合う。 図工「好きなもの いっぱい」 ・好きなものや見付けたものを絵に表す。 体育「友達と一緒に運動遊びをしよう」 ・友達と一緒に校庭の遊具で遊んだりかけっこをしたりする。 道徳「がっこうだいすき」 ・学校生活の楽しさについて考える。 「なかよくね」 ・友達と仲良くすることのよさや協力することの大切さを考える。		みんなでがんばろう ◆♥ ○自分のよさや得意なことを生かして、みんなのためにできることをがんばろうとする。 学活「運動会の目標を決めよう」 ・運動会の目標を決めて取り組む。 「係の仕事を決めよう」 ・学級にあったらいいと思う仕事を考え、自分でやってみたい係を決める。 体育「走の運動遊び」 ・かけっこや玉入れ競争のきまりや順番を守って遊ぶ。 ・順番やきまりを守り、誰でも仲よく遊んだり、場の安全に気を付けたりする。 道徳「みんなしょうず」 ・自分のよいところや上手にできることについて考える。 特活 ・縦割り班の人と一緒に掃除や給食当番に取り組む。 ・新しい友達との繋がりを築いたり自分たちで相談したりしながら、活動する楽しさを味わう。	
行事・FC ★こどもの交流	就学時健診						みんなの発表会		クリスマス会		入学式		
職員との交流 他	☆学習発表会予行見学						☆1・2年生との交流		スノーフェスティバル		給食開始		
	幼保小中連携メディアコントロール週間						豆まき		おもいで遠足		縦割り清掃班顔合わせ		
	小学校市教研総合研への参加						カリキュラム作成合同会議		教職員実践研究会		交通安全教室・バスの乗り方指導		
○☆環境援助の構成イベント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。						○ 卒園に向けて、自他の成長に気が付き、お世話になった方々への感謝の気持ちをもてる環境を工夫する。		○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心でいる学級づくりを工夫する。		○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心でいる学級づくりを工夫する。		
	○ 発表会に向けてみんなで一つの劇や合奏など考えを出し合ったり工夫したりしながら、創り上げる喜びを味わうことができるようにする。						○ 就学への期待をもてるように、小学校の学習や生活の様子を見学したり1年生と交流したりする。		☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。		☆ これまでの経験を生かしながらやってみよう・考えてみようとする姿を認め、子どもの主体的な取組を支える。		
	○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験と環境をつくる。								☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。		姿を認め、子どもの主体的な取組を支える。		
家庭との連携	・ 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。						・ 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。		・ 学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。		・ 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。		
	・ 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりと一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。						・ 子どもの頑張りのよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。		・ 一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。		・ 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。		
	・ 就学に向けて、起床、就寝、食事の時間やメディアの使用を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力を願います。								・ 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえようようにする。		・ 家族の一員として、自分でできるお手伝いを子どもと相談し、取り組ませてくれるようお願いする。		
											・ 規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。		

令和6年度 山瀬・早口小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画(5歳児10月～1年生7月)

架け橋期に期待する子どもの姿
大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
山瀬・早口小学校区 豊かな体験を通して、様々なことにチャレンジするよさを感じ取り、自信をもって活動する子ども



<共通の視点>
チャレンジ
協同性
自立心

山瀬・早口小学校区
山瀬小学校
早口小学校
たしる保育園

月		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
期		5歳児 第3期			5歳児 第4期			小学校1年 第1期		小学校1年 第2期	
ねらい		・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、 折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ を味わう。			・自分や友達のよさが分かり、 認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ や やり遂げる満足感 を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。		・小学校の生活や学習に 見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有 し、自信をもって活動する。	
	小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能 の基礎 表現力等の 能力の基 礎 ・・ ・<									

共通して充実を目指す活動・体験	(健康な子どもたち) (協同性) (自立心)	体を動かして遊ぼう		イメージしよう・考えよう		聞こう・話そう		みんなで なかよく すごそう		チャレンジ! うんどう会		自分たちで やってみよう!	
		○初めてのことや苦手なことにも挑戦する。 ・縄跳び、鉄棒、跳箱、コマ回し等諦めずにくり返しやろうとする。 ・遊戯を真似て踊ろうとする。 ○友達と一緒に ・ドッチボールやたすけ鬼（ドロケイ）など、ルールを工夫して遊びを発展させていく。 ・一緒に体を動かして遊ぶ中で、教え合ったり認め合ったりして友達のよさに気付く。 ・運動会のリレーにチームで取り組み競い合って楽しむ。		○子どもたちが話し合って、イメージを共有しながら共通の目的に向かってつくりあげる。 ＜ハロウィン＞ ・アイデアを形にして、実現する喜びを味わう。 ＜発表会に向かって＞ ・友達とアイデアを出し合って取り入れながら劇の物語をつくる。 ・友達と協力したり役割分担したりして、必要なものをつくる。 ・劇や遊戯で友達と動きを合わせる。 ・自分たちでつくりあげた劇を発表し、達成感を味わい自信をもつ。 ・自分や友達の頑張りを振り返り、認め合う。 ＜雪遊び＞ ・雪質の違いに気付き、遊びを考えたり決めたりする。 ・かまくらづくり、雪だるまづくり等目的をもって友達と協力して実現する。 ＜お別れ遠足、お別れ会、卒園式＞ ・行先ややりたいことを話し合って決める。 ・感謝の気持ちを伝えるために、みんなで考える。 ・園のみんなへのプレゼントをつくる。		○みんなの前で発表する。 ・当番活動で、一日の振り返りを話す。 ・友達の発表に関心をもって聞く。 ・体験入学でわからないことを聞き、感想を話す。 ○友達とやり取りして遊ぶ。 ・遊びの中で、感じた事や考えたことを友達に話したり相手の思いに気付いたり共感したりする。 ・かるたやトランプ、あやとり等、自分の知っていることを互いに教え合う。		友達と仲良く過ごすために、友達に知ってほしいことを伝え合ったり、みんなで遊んだりする。 ・どきどきわくわく1年生（生） ・どうぞよろしく（国） ・体ほぐしの運動遊び（体） ・よくきいてはなそう（国） ・固定遊具を使った運動遊び（体） ・マラソントタイム（業間） ・うたっておどってなかよくなろう（音） ・なかよくね、あかるいあいさつ（道） ・たのしかったことをはなそう（帰りの会）		自分のめあてを立て、目標に向かってチャレンジしたり、友達と励まし合いながら最後まであきらめないで取り組む。 ・運動会のめあてを決めよう（学） ・マラソントタイム（業間） ・走の運動遊び（体） ・玉入れ、つなひき（体） ・行進練習（体・予行） ・みんなじょうず（道） ・がんばり紹介（帰りの会）		友達や上学年、地域の人と進んで関わり、自分たちができることを進んで伝え合ったり、チャレンジしたりしながら、 伝統行事に進んで関わる。 ふるさとを歩こうデー（行）＜山瀬＞ 早口川の徒渡り（行）＜早口＞ ・どこを歩くのかな？聞いてみよう。（生・国） ・地域を元気にするために、自分たちにできることを話し合う。（学） 例：かけ声 歌 招待状づくり ・活動を振り返り、見つけたことや感じたこと、がんばったことや次にチャレンジしたいことを伝え合う。（学）	
						みんなのためにやってみよう		たんけんにいこう・つたえあおう		みんなのために できること			
						○自分たちができることを考えて行い、役に立つ喜びを感じる。 ・今までの経験を活かし、年下の子どもたちに絵本の読み聞かせをする。 ・大掃除で、他クラスにも必要なことを聞きにいき、友達と協力して行う。 ・自分たちがやっていた当番活動を4歳児に教え、一緒にやってみる。		学校探検や春探しを通して、伝えたいことを決め、表現する。学校生活を振り返り、楽しかったことやうれしかったことを友達や先生と伝え合う。 ・がっこうだいすき（生） ・こんなもの見つけたよ（国） ・すきなもののいっぱい（図） ・どうしてこうなるのかな（道）		自分たちができる仕事を見付け、友達と分担したり協力したりしながら、係や当番の仕事に取り組む。 ・やりたい仕事をやってみよう（朝、帰りの時間） ・あったらいいなと思う仕事を話し合おう（学） ・選んだ仕事に取り組もう（日常活動） ・きゅうしよくとうばんありがとう（道）			

次代を担う田代の子 ～夢の実現に向けての自立プラン～ ①お手伝い ②笑顔であいさつ ③早寝早起き ④自分のことは自分で ⑤家庭学習（読み聞かせ） ⑥食と健康

行事・FC ★こどもの交流	就学時健診	発表会	クリスマス会	コマ回し大会	★1年生との交流	ひな祭り会	入学式	学校探検	マラソントタイム	運動会	芸術教室	ことばとまなびの小テスト	終業式
	運動会	☆いもほり（早口小）	☆ボールギネス（山瀬小）		豆まき会	お別れ会	PTA授業参観・懇談会	給食開始			☆ふるさとを歩こうデー（山瀬小）		夏休み
職員との交流 他	ハロウィン						新なかよし班顔合わせ会		交通安全教室・下校指導		☆さつまいもの苗植え（早口小）	☆徒渡り（早口小）	
	幼保小中連携メディアコントロール週間		大掃除		お別れ遠足	卒園式				就学前施設職員授業参観・情報交換会	幼保小連携推進会議	幼保小担任研修会	保育参観・カリキュラム会議 夏季研修会
環境援助の構 成イン ト	○共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。	○子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにする。					○入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認めましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。					★具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。	
	○みんなで一つのことを創り上げるために考えたり話し合ったりする場を設ける。 ○四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験と環境を工夫する。	○卒園に向けて、自他の成長に気付いたりお世話になった方々への感謝の気持ちをもちたり出来るような環境を工夫する。 ○就学への期待をもてるように、小学校の学習や生活の様子を見学したり1年生と交流したりする。					★幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○落ち着ける環境や分かりやすい学習環境を整える。 ○生活科を中心とした関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。					★運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをすることともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。	
家庭との連携	・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送れるように協力をお願いする。 ・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、子どもの頑張りのよさについて伝え、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。 ・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるようにまた、不安がないよう支援する。					・学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。					・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力を願います。	